

ことわざ③ ひと ひと つか かた 人と人・もののねうち・使い方 [こたえ]

4年生

なまえ _____

ばめん あ 場面に うえ 合う ことわざを、上の ア～ケから えらんで、きごう か 記号で 書きましょう。

ア ねこ こばん 猫に小判

ウ にかい めぐすり 二階から目薬

オ ひやくぶん いっけん 百聞は一見にしかず

キ のう 能あるたかはつめをかくす

ケ す みやこ 住めば都

イ うま みみ ねんぶつ 馬の耳に念仏

エ はな だんご 花より団子

カ さんにん よ もんじゅ ち え 三人寄れば文殊の知恵

ク なさ ひと 情けは人のためならず

① じ よ ちい おとうと ほん よろこ 字の 読めない 小さな 弟に、おずかしい 本を あげても 喜ばない。

ア

② まえ みち おし ひと 前に 道を 教えて あげた 人が、たす こんどは わたしが こまった ときに 助けてくれた。

ク

③ ひとり もんだい さんにん かんが こた み 一人では とけなかった 問題も、三人で 考えたら 答えが 見つかった。

カ

④ ほん よ おも ほんもの ふじさん み 本で 読んで 思っていたより、本物の 富士山を 見たら ずっと よく 分かった。

オ

⑤ えんそく み べんとう たの 遠足では、けしきを見るより、お弁当の ほうが 楽しみだった。

エ

⑥ ひ いま まち だいす 引っこした ばかりの ころは さびしかったが、今では この 町が 大好きだ。

ケ

⑦ なんど ちゅうい あに き 何度 注意しても、兄は ゲームを やめず、まったく 聞いていない。

イ

⑧ じょうず とも じぶん はな ピアノが とても 上手な 友だちは、そのことを 自分からは 話さない。

キ

